

測量計算・電子野帳 (TS)

# A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2021/06

Ver3.6.4 で追加、修正された機能を説明します。

- ・手書きメモにジオタグ、高度(標高)も保存
- ・「丁張設置」、GPS 測定を修正
- ・Drogger GPS の TCP 通信補足

## 1、手書きメモにジオタグ高度(標高)も保存

前回、撮影した jpeg ファイルに、ジオタグの緯度、経度を測定の、座標から計算して緯度、経度書き換える処理を追加しました。

今回は、高度(標高)も追加しました。

特別な操作は、ありません。

「手書きメモ」のカメラ機能で撮影するだけです。



<——値は標高です。

## 2、「丁張設置」、GPS 測定を修正

不具合の修正です。

“丁張設置は RTK を使用する“にチェックを付けて使用した場合で Drogger GPS の TCP 通信を使用した場合に座標を登録後に、続けての登録が出来ませんでした。

「停止」・「開始」の操作が必要でした。

続けて、登録出来るように修正しました。

## 3、Drogger GPS の TCP 通信補足

Drogger GPS と DG-PRO1RWS を使用し TCP 通信している場合で A-AdB は停止状態だが、Drogger GPS から TCP にデータが送られている場合です。

通常の、操作で「開始」ボタンを押して TCP 通信にてデータを受信し登録などを行います。

「停止」ボタンで、A-AdB は受信を停止します。

この状態では、Drogger GPS からは TCP にデータが送られ続けます。

しばらくしてから、「開始」ボタンを押して再開すると

停止してからの全データが、受信されるので連続して表示されます。

その後、現在のデータの受信になります。

ただし、停止している時間が長いと再開した場合に全データの受信が終了しないで、途中で止まります。

このような場合は、「停止」—「開始」とボタンを押して再開してください。